

## メール宛先の誤設定による個人情報の漏えいについて

このことについて、下記のとおり個人情報が漏えいする事案が発生しました。  
今後、このような事案が起こらないよう、委託事業者への指導と確認を徹底して参ります。

### 記

#### 1 事案発生日

令和4年12月16日（金）（判明日：12月19日（月））

#### 2 事案概要

12月17日（土）に開催した「令和4年度修学生の集い」の委託事業者（株式会社パブリックアート）の職員が、12月16日（金）に参加者約330名（修学生）に対して当該行事に係るお知らせをメールで連絡した際に、BCCに設定して送信すべきところを、誤ってTOに設定して送信したため、参加者間でメールアドレスが漏洩したもの。

※ 参加者には県から謝罪とメール削除依頼の連絡をしております。

#### 3 経過・対応

|          |   |
|----------|---|
| 12/16（金） | 委託事業者から、修学生330名に対しお知らせのメールを送信                 |
| 12/17（土） | 令和4年度修学生の集い開催                                 |
| 12/18（日） | 参加者の保護者から、県にメールで連絡                            |
| 12/19（月） |   |
| 8:30頃    | 県担当者が上記保護者からメールが到達していることを確認                   |
| ～10:20頃  | 委託事業者への事実確認（電話）                               |
| 10:30頃   | 情報セキュリティ管理者への報告                               |
| 13:00頃   | 委託事業者への事実確認、再発防止の徹底に係る指導（対面）                  |
| 13:30頃   | 県から、修学生330名に対しメールアドレス誤送信のお詫び及び当該メールの削除依頼（メール） |
| 15:20頃   | 通報者へのお詫び及び対応状況の報告（メール）                        |

#### 4 原因

- 「修学生の集い」前日に送信したメール（16日（金）17時39分にBCCで送信）内容に不具合があったため、19時58分に不具合を修正し再送しようとしたところ、委託事業者の職員が1人で対応していたこともあり慌ててしまい、TOで送信してしまった。
- 送信メールは県担当者や会社内に共有されておらず、担当した職員自らが送信したメールを再確認するか、又は送信した相手方から指摘されない限り、誤送信をしたことが把握できない状態であった。

#### 5 再発防止策

BCCでのメール送信及びメール送信時における複数人でのチェック体制を徹底させるとともに、早期に事案を発見できるよう県及び会社内で送信するメール内容等について共有してまいります。

#### (参考) 修学生の集いについて

日 時：令和4年12月17日（土）13:00～19:00

開催方法：Web会議

目 的：医師修学資金の貸与を受けた若手医師や医学生、自治医科大学卒業医師等のネットワークづくりと臨床能力向上

参加者：修学生（修学資金貸与中の医学生）330名、医師等約70名 計約400名

内 容：修学生医師による症例発表

茨城県の医療事情や地域医療の魅力等に関する先輩医師の講演

参加者交流会